



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 大同信号株式会社

上場取引所 東

コード番号 6743 URL <http://www.daido-signal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北原 文夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 浅田 安彦

TEL 03-3754-1122

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,558	16.7	78	△69.1	252	△45.6	535	59.3
23年3月期第2四半期	6,475	1.0	254	136.1	463	297.5	335	460.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 478百万円 (142.5%) 23年3月期第2四半期 197百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	30.02	—
23年3月期第2四半期	18.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	30,819	13,371	32.9	569.24
23年3月期	20,849	9,835	47.2	551.65

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 10,148百万円 23年3月期 9,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	30.4	600	△12.1	950	△8.2	1,600	139.3	89.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 株式会社三工社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	18,018,000 株	23年3月期	18,018,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	189,358 株	23年3月期	188,303 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	17,829,064 株	23年3月期2Q	17,845,513 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	15,500	2.0	580	△ 18.1	950	146.5	53.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、欧州で繰り返されるギリシャ問題に端を発した欧州のソブリンリスクがイタリアやスペインに波及しEU全体の金融不安に広がり、また米国経済も景気後退に加えて、財政赤字問題から国債格下げになるなど、世界経済の先行きはますます不透明感を増してきました。

一方で、わが国経済は、一部に景気の持ち直しの兆しが見られたものの、東日本大震災の影響は極めて深刻であり、電力供給の制限や原子力災害の長期化をはじめとして雇用環境の悪化、急激な円高の進行など、企業を取り巻く環境は一層不透明感が強まり、引き続き予断を許さない厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは平成23年7月から、株式会社三工社が持分法適用会社から連結子会社となり、当社グループをあげて品質管理の徹底、生産性の向上、経費の削減に努めるとともに、受注の獲得と拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、株式会社三工社の売上高が加わり75億58百万円（前年同期比16.7%増）となりましたが、厳しい経営環境から原価及び販管費等の増加により、営業利益は78百万円（前年同期比69.1%減）、経常利益は2億52百万円（前年同期比45.6%減）、四半期純利益は5億35百万円（前年同期比59.3%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、鉄道信号関連事業については、電子連動装置等のシステム製品及び踏切障害物検知装置・集中監視装置・リレー等のフィールド製品が減少しましたが、ATC・運行管理システム等のシステム製品及び軌道回路・閉塞装置・連動装置等のフィールド製品が増加し、売上高は68億38百万円（前年同期比19.3%増）となりました。

産業用機器関連事業については、非接触IDシステム・塗装・金属メッキ及び金型は増加しましたが、梯子車・高所放水車制御装置・可塑成形が減少し、売上高は6億65百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

不動産関連事業については、株式会社三工社の連結により第2四半期連結累計期間から新たなセグメント区分として追加し、売上高は55百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ99億70百万円増加し、308億19百万円となりました。これは、株式会社三工社の連結子会社化に伴い、有形固定資産が62億82百万円及びたな卸資産が32億50百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間における負債は、前連結会計年度末に比べ64億34百万円増加し、174億48百万円となりました。これは、株式会社三工社の連結子会社化に伴い、その他（負ののれん・繰延税金負債等）が39億72百万円、支払手形及び買掛金が11億63百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

当第2四半期連結会計期間における純資産は、前連結会計年度末に比べ35億35百万円増加し、133億71百万円となりました。これは、株式会社三工社の連結子会社化に伴い、少数株主持分が32億22

百万円及び利益剰余金が4億10百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期は東日本大震災の影響などから、売上高及び損益ともに前回発表予想を下回りました。特に、フィールド製品の売上が大きく落ち込んだこと等から、売上高は厳しい状況で推移しました。また、電力供給の制限等から生産性が低下するとともに原材料の確保等により経費が増加し利益が減少しました。

通期の連結業績予想につきましては、売上高及び経常利益は平成23年7月1日に開示しました業績予想を修正しておりませんが、当期純利益は、本日平成23年11月11日に開示しました本社移転及び固定資産の譲渡等に伴い、今回上方修正しました。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,500	600	950	1,300	72.91
今回発表予想(B)	21,500	600	950	1,600	89.74
増減額(B-A)	0	0	0	300	
増減率(%)	—	—	—	23.1	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	16,487	682	1,034	668	37.48

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間末において当社の持分法適用会社であった株式会社三工社は、平成23年7月1日付けで当社の子会社となったため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,695,207	3,140,510
受取手形及び売掛金	5,165,321	5,732,655
商品及び製品	1,929,256	2,675,428
仕掛品	2,895,143	4,420,732
原材料及び貯蔵品	1,025,473	2,004,535
その他	539,921	714,185
貸倒引当金	△2,436	△4,463
流動資産合計	15,247,887	18,683,585
固定資産		
有形固定資産	1,685,851	7,968,639
無形固定資産	73,484	213,622
投資その他の資産		
投資有価証券	3,198,919	2,859,298
その他	643,490	1,094,589
投資その他の資産合計	3,842,410	3,953,887
固定資産合計	5,601,746	12,136,149
資産合計	20,849,634	30,819,734
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,226,693	4,390,539
短期借入金	3,290,610	3,328,462
未払法人税等	313,366	41,733
賞与引当金	512,864	590,533
役員賞与引当金	19,050	15,286
製品補修引当金	114,770	114,770
受注損失引当金	49,323	26,973
災害損失引当金	34,333	470
その他	1,169,379	1,248,746
流動負債合計	8,730,389	9,757,513
固定負債		
社債	—	437,500
長期借入金	484,822	515,140
退職給付引当金	1,677,989	2,154,267
役員退職慰労引当金	83,980	126,628
製品補修引当金	—	341,933
損害賠償損失引当金	—	54,000
特別修繕引当金	—	52,500
その他	36,772	4,009,125
固定負債合計	2,283,565	7,691,095
負債合計	11,013,955	17,448,608

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	6,798,894	7,209,311
自己株式	△52,127	△52,404
株主資本合計	9,480,523	9,890,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355,155	258,146
その他の包括利益累計額合計	355,155	258,146
少数株主持分	—	3,222,316
純資産合計	9,835,678	13,371,126
負債純資産合計	20,849,634	30,819,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	6,475,213	7,558,964
売上原価	4,911,840	5,770,453
売上総利益	1,563,373	1,788,511
販売費及び一般管理費	1,308,557	1,709,843
営業利益	254,815	78,668
営業外収益		
受取配当金	32,735	32,381
持分法による投資利益	154,991	97,404
株式割当益	41,860	—
負ののれん償却額	—	69,920
雑収入	6,783	17,332
営業外収益合計	236,370	217,039
営業外費用		
支払利息	24,638	29,826
雑損失	2,656	13,632
営業外費用合計	27,294	43,458
経常利益	463,891	252,249
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,513	—
償却債権取立益	210	—
段階取得に係る差益	—	43,369
負ののれん発生益	—	211,268
特別利益合計	1,724	254,637
特別損失		
固定資産除却損	736	1,627
特別損失合計	736	1,627
税金等調整前四半期純利益	464,879	505,259
法人税、住民税及び事業税	79,302	△3,404
法人税等調整額	49,598	△54,419
法人税等合計	128,900	△57,824
少数株主損益調整前四半期純利益	335,978	563,083
少数株主利益	—	27,859
四半期純利益	335,978	535,224

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	335,978	563,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143,942	△85,053
持分法適用会社に対する持分相当額	5,105	—
その他の包括利益合計	△138,836	△85,053
四半期包括利益	197,141	478,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,141	457,646
少数株主に係る四半期包括利益	—	20,383

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

該当事項はありません。